

平成28年度 第4回嘉麻市地域公共交通会議（会議要録）

○会議名称 平成28年度 第4回嘉麻市地域公共交通会議

○開催日時 平成28年11月28日（火）10時00分～11時30分

○開催場所 嘉麻市役所碓井庁舎 会議室3

○公開又は非公開の別 公開

○非公開の理由 （会議を非公開とした場合のみ）

○出席者

（委員）

井上 信昭会長 浦野 俊秀副会長 河津 隆幸委員 加賀 利広委員

吉田 達矢委員 金子 健一委員 山藤 やす子委員 平尾 節子委員

池田 節子委員 永光 祐子委員 辻田 喜美委員

※欠席委員 6人（白石 二郎委員，野上 英敏委員，中川原 達也委員，大村幸三委員，山本 清和委員，富崎 静江委員）

（オブザーバー）

福岡県企画・地域振興部交通政策課交通総務係長 堺 裕之

（事務局）

総務課長 伊藤 節 総務係長 貞金 健一 総務係 和智 康考

○傍聴人数 0人

○議題及び協議の内容

・庁舎・交通体系対策室から資料事前配布が間に合わなかった旨のお詫びがありました。

1 会長あいさつ

・まずは、ただ今説明がありましたように、会議資料の事前配布が時間の都合上守れなかったというのを皆様にはご了承頂きたいと思います。今日の会議では、前回まで嘉麻市の公共交通の抱える問題点・課題について議論をして参りましたので、今回は問題や課題にこれから嘉麻市としてどんな風にしていくのかという基本的な方針、そしてどういう目標を立てていくのかという視点、その目標の具体的なイメージに対して、事務局から案を提案して頂いてますので、ご議論させて頂きたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## 2 議事

嘉麻市の公共交通の抱える問題点と計画の目標・基本的な方針及び事業イメージについて

- ・（会長）議事に入る前に、前回会議で出された質問、それと会議後にご意見がありましたら事務局に提出としてましたが、その点について事務局から説明をお願いします

⇒（事務局）前回会議の終わった後に質問・意見等はなかった旨を報告します。次に前回会議での質問について回答します。

○アンケートの回収数と回答数の違いや有効票の基準について

⇒有効票数は、基本的に回答があったもの全てを有効票という形で整理。回収数と回答数との違いは、各設問ごとに未回答や複数回答を可能にしている項目があるため。

○嘉麻市内の小売業の年間商品販売額の単位について

⇒確認したところ、万円単位で間違いない。

- ・（会長）ありがとうございました。それでは今日の議事内容、嘉麻市の公共交通の抱える問題点と計画の目標・基本的な方針及び事業イメージについて、事務局より説明をお願いします。
  - ・事務局から別添資料について説明がありました。

《主な質疑及び意見等》

- ・（委員）この真ん中のピンクの部分、優等生回答ですよ。付け加えて言わせて頂きますと、市バスなのか福祉バスなのか分からないので、かまししちゃんバスを市バスにしたらどうですか？

⇒（会長）今年度の会議は国の補助を受けられる計画を作るということで、今年度の計画自体がそこまで細かいとこまでは踏み込めないということをご理解頂いて議論を進めていきたいと思えます。

- ・（委員）基本方針、一体性、安全性、利便性、持続性、これは頭出ししなければいけない項目ですから、基本方針についてはこういう書き方になると思えます。あとはこの計画の中をどれだけ頭出しするのかが一番必要。前回基本方針のところはもう計画目標になってましたから、それと比べると組み立てが綺麗になっているところですよ。

⇒（会長）嘉麻市らしさという部分について形にしたほうがいいと私も思います。嘉麻市の公共交通を考える上で、特徴が2つある。1つは4市町が合併したことをどう公共交通に反映していくかをはっきり出した方がいい。もう1つは嘉麻市の中には拠点となる駅がないので周辺の主要駅まで路線を持って行ってそこから広域流動をしてもらわないといけない。この2点は外せないなので、少なくとも基本的な方針、

2つの内の1つはまだ出てないような気がします。4市町が合併したこと、駅もないことを改めてこういう場で表に出して、ないからこうしないと嘉麻市のバスを中心とした公共交通でこれからいろいろ問題点があるんですよねという意識を皆さんに醸成してほしいなと思います。そういう嘉麻市の大きな特徴を反映して形、文言にして作っていく必要性はすごくあるなど。その辺はぜひ皆さんもご意見を出して頂くと、嘉麻市らしい形成網計画に結びついていくのでは。

・（委員）2ページ以降の事業イメージの中で、運転免許証自主返納者に対してだいぶ網羅されており、安全性の部分はこういう形かなと思うんですけど、最後の維持・拡大のところ、ここはやはり運転免許証返納者に限った方々になるのかなと。少し高齢者も含んだ上での話になるのかなという気はしないでもないんですが、最後の3)だけは運転免許証の返納者だけを指してるんですね。今高齢者の事故が多くなっているなのでそこに特化された書き方をしたのかなと。

・（会長）3ページの⑬の3)はもうちょっと内容を広げるような文言の方がいいということですかね？

・（委員）高齢者ということをかっこして、高齢者を含むとかいう風にしたらどうかなと思うんですけど。

・（委員）あの、高齢者は65歳以上ですよ？高齢者じゃなくても自主返納しないといけない状況になった人はどうなるのか？

⇒（会長）じゃあ、事務局の方でお二人のご意見等を参考にもう一度文言を考えて頂くようにして頂きたいと思います。

・（委員）先ほど近隣市町村の接続路線で田川市の話が出たんですが、どこのどんな話ですか？

⇒（事務局）山田バスの路線2ですね。坂谷というところに行く路線があり、その坂谷というところの部分に関しては、田川市の方から坂谷のところまで田川市のバスが走っております。で、そこで乗り継ぎを出来るような形でダイヤを組んでいます。その路線に乗れば坂谷まで行けて、そこから田川市の市バスに乗って、田川市内まで行ける路線で繋がっています。その部分も含めて維持・確保をしていかないといけないという形です。

・（委員）ページ2の⑥の1)、稲築から桂川駅方面への公共交通路線の設定と書いてあるんですが、他のところからは全部桂川行きがあるんですか？

⇒（事務局）桂川駅に向かう便、路線というのは確保されてます。山田方面から行きますと市バスの方で熊ヶ畑から桂川までが、嘉穂・碓井の方から行きますと西鉄バスさんの方が西鉄大隈から桂川駅を経由して飯塚の方へ行かれるのですが、稲築から桂川の方へ直接向かう便はないという状況で、基本的には飯塚の方に1回出てもらって桂川に向かうという流れになってしまいます。稲築桂川線については、総合

高校に行かれる学生さんからの要望が大きく、稲築から行けないというアンケート調査の結果も出てますので、その辺も含めて検討していく必要があると思います。

- ・（委員）頭出ししている分についてはこんな形かなと思います。特に3ページの⑩の公共交通に対する財政負担を考慮した運営方針の検討、多分トリガー方式とかそういうのを考えられることになると思います。コミバスは自治体さんが引かれますけど、地域の方が使わなければ維持出来ないの、どうしていくのかは計画段階で入れて頂くのは大変いいのかなと実感しております。あとラッピングバス等について鞍手町さんが非常に車のカラーリングとか全部合ってます。あとマップについては利用促進事業の中でこれから検討されていくことになると思うんですけど、マイマップの作成に力を入れている自治体さんが非常に多い。実際これの頭出しした小さな項目の下に今から文章が入っていくと思いますので、その段階でどういう風に整備していくのかというのがこれからの作業かなと。打ち出された項目については非常に整備されていると感じます。

⇒（会長）ありがとうございます。他に何か？

- ・（委員）いつも思うんですけど、資料として西鉄さんの路線図、田川の路線図とか渡された方が考えやすいんじゃないかなと思います。

⇒（会長）今のご意見については事務局の方で対応してもらいたいと思います。

- ・（委員）乗継割引や高齢者割引の導入、ICカード装置の設置とかいうのは、これは嘉麻市の市営バスみたいなものに導入事例とかいうのはあるんですか？

⇒（委員）大宰府とかのコミュニティバスにはICを導入しているところがあります。今鞍手町さんの話が出ましたが、西鉄が走ってますので、計画があります。飯塚市もコミュニティバスを走らせてますので、積極的に導入してほしいと打診してます。それはやっぱりICカードは交通だけじゃなくいろんなところで使えますし、契約すれば1枚のカードで市バスも西鉄も乗れる。要は自治体さんが導入するかどうかで、それなりの費用はかかりますので、それをどうするかですね。

- ・（委員）各種割引が出来る。それは自治体によって違うんですか？大宰府とかは割引が使えませんかということを受けたんですが。

⇒（委員）元々の単価が嘉麻市さんは100円ですから、当然100円で乗り放題です。

- ・（会長）とりあえずこのままで制約はないと考えていいですか？

⇒（委員）はい。

- ・（会長）細かい話なんですけど、目標3の⑧誰もが分かりやすく利用しやすい公共交通体系の整理、整備の方がいいですかね？

⇒（事務局）文言の修正をするにあたっては、3ページの方も修正させて頂きたいと思います。

・（会長）それから3ページの目標3、分かりやすく利用しやすい公共交通の実現、頭出しの説明部分。公共交通の利用性を高め、公共交通への転換や公共交通利用の増進というこの辺、若干違和感が感じられる。この辺の文言は事務局の方で見直して頂くということで、こうしましょうというところまで本来は決定したいんですけど。

・（委員）おそらく転換等になるでしょうね。転換等や公共交通利用の増進の取り組み。公共交通利用性、利便性を保つ。

⇒（会長）そういう文言になるでしょうね。その辺の細かい文言は、気付いたらご指摘頂く方がありがたい。特に決まらない場合は、事務局の方でどうしますかと内容を出して頂きたいと思います。1ページの一番左側の嘉麻市の活性化に繋げる交通の視点の問題点・課題なんですけど、やっぱり嘉麻市の特徴としては市町村が合併したという、それから地域の中に拠点となる駅がないという、こういう特徴をこの文言の中にも反映した方がいいと思います。一方で、細かく見ていくと、例えば左側の紫色の嘉麻市の公共交通の抱える問題・課題、黒枠の3つ目、運行ルートの設定、狭い道や交通量の多い道を通行する路線もあるため、事故リスク等、安全性に問題があるという。これも交通量の多い道を通らない方がいいってことになってしまうんですね。それだったら西鉄バスさんの幹線バスはどうするのってことになりますし、本来やっぱり乗降が多いのは交通量の多い路線のはずなので、でも幹線と市バスとの役割分担とかで裏道を走りましょうと、裏道をコミュニティバスで走るわけですね。そういうわけで狭い道や交通量の多い道という文言はちょっと変えたほうがいいなという気がします。そういう形で一番左の課題・問題のところも、もう一度細部にわたって事務局の方で見直して頂きたいなという感じがします。皆さんも改めてお帰りになって見て頂いて、この文言でどうなのというのがありましたら、ご指摘を頂きたいなと。一番左側の文言にも若干変化が生じる可能性があるということで、それはもう事務局の方で責任を持って対応して、最終の形が皆さんに改めて提出されるということになるかと思いますがよろしいですか？

・（委員）この運行ルートに関しては、撤退された公共交通の手当てのための市バス・コミュニティバスになってると思う。

⇒（会長）形成計画本体の中ではこれも文言化されると思うんですが、ここで仰ったようなことを少しでも反映してもらおうということにさせていただきます。ということで、今日の公共交通網形成計画の最終案に向けて、問題点と課題、計画の目標、目標に対する事業のイメージという内容については、若干の修正が入るということをお前提に、ご承認頂いたということによろしいですか？

・（事務局）補足ですが、市民の皆様からパブリックコメントを取らせて頂く内容をこれで出させて頂きたいと思います。今日頂いたご意見等をこの中に反映させ、整

理した上で再度資料を郵送しご確認頂き、その後パブリックコメントを掛けて広く市民の方からご意見を頂くという流れにさせて頂きたい。

- ・（委員）パブコメというのは、形成計画の素案に対するパブコメですか？
- ⇒（事務局）はい。今言われましたとおり、基本的には3ページに上がっている大きな素案についてパブコメを行います。
- ・（委員）確認ですけど、形成計画の素案が出来上がったらもう一回パブコメやるんですか？形成計画全体の。
- ⇒（事務局）パブリックコメント自体今のところそれを考えてるんですけど、その後前回やった内容をもう一度やるのは。
- ・（委員）ということは、形成計画の素案としてまとめたものについてはパブリックコメントの用意はしていないということですよね？いまの段階では。
- ⇒（事務局）今の段階では、そうです。
- ・（委員）あまり聞いたことがないので。どこも形成計画が素案をパブコメにかけますので、なおかつそれが議会でそのまま指し止まるかそのまま承認されるというのが通常の流れなので。
- ⇒（事務局）様々なご意見どうもありがとうございます。嘉麻市の中に自治基本条例というのがございまして、大きな骨格的な計画の柱の部分についてはですね、なるべく多くのご意見を頂いてほしいというのが条文にございまして、そのひとつの方向性としてこの協議会があるわけがございますけど、今回10年間交通に関しては現況のまま進んできたところがございまして、交通に関して今回大きな変革になっている状況だと思います。今回のパブコメについても基本方針の骨格の部分だけご意見を頂きまして、その分をこの審議会でこういう意見がありましたと報告させて頂きたいと思います。その折には改めて出来上がったものをパブコメすると言うのは予定していないというところでございます。
- ・（会長）実際の手法ということでそういうやり方ということで、よろしいですか？
- ⇒（委員）私も局の方で確認します。そういうやり方でもいいのかどうかと。早急に。
- ・（会長）事務局へのご指示をお願いしたいと思います。ということで、議事については閉めさせて頂きたいと思います。3番目のその他ということで1点上がっておりますが、これについて事務局説明をお願いします。

### 3 その他

嘉穂バス宮野線「小野～小山」間の市・県の工事に伴う全面通行止めに関する対応について

《主な質疑及び意見等》

- ・（委員）支局にはお電話あったんで、うちの方に対する法的な手続きはありません。自家用有償運送ですから。なおかつ工事に関する迂回ということなので、なんらかのこういう計画で変えるということになったと教えて頂ければ済むかと思います。結局バス停を4つ運行しなくなるんですよね？この下の道は通って行くんですよね？この系統は残るけども、入って行く系統がなくなりますよっていう話ですよね？これはもう普通どおり？
- ⇒（事務局）宮野線が元々2つのルートがあります。211号線をそのまま北上するルートと、小野谷から小野の方に入って行く2つのルートがありまして、またこの小野から小山までの間の所要時間が約4分となっておりますので、少し時間調整をさせて頂く対応をとらせて頂きたいと思います。
- ・（委員）そこを運行する上り下りの7本は7本のままで、途中を飛ばすということですね。
- ⇒（事務局）はい。
- ・（会長）そういう運行ルートに1月から3月ですかね？の間変更するということになりましたが、今日ここで承認が必要ということでございますが。
- ・（委員）ここでいいですよ、悪いですよの承認は厳しいですね。
- ⇒（事務局）すいません、承認でなくて対応させていただきますという報告です。
- ・（委員）報告ということですね。では皆様にはそういうことがあるということを確認頂いたということでさせて頂きたいと思います。委員の皆様からその他で何かご意見等ありましたら。
- ⇒（事務局）先ほどのパブコメの時に思い出せば良かったんですけど、前回の資料に、28年度の協議会のスケジュールを見て頂きまして、そこにパブリックコメントのスケジュールを入れとります。前回資料の3というところですよ。嘉麻市地域公共交通会議のスケジュールという資料の2ページに記載しておりますのでご確認頂ければと思います。
- ・（会長）次回について事務局の方から何かございますでしょうか？
- ⇒（事務局）事務局としては、12月中に1回開きたいのですが、資料作成の状況等もありますので、出来れば12月の末、出来なければ1月の頭のほうで整理させて頂きたいと思います。開催の日程については後日、こちらから指示させて頂きたいと思いますので、会長、副会長と話しながら決めさせて頂きたいと思います。
- ・（委員）年内に会議が開けるかどうか分からないということではありますが、一方で年内にパブコメの原稿が表に出るということでございますので、最終的な原稿については委員の皆さんにご確認頂くということをお願いしたいと思います。それでは以上をもちまして、本日第4回の嘉麻市地域公共交通会議を終了とさせて頂きたい

と思います。どうもお疲れ様でございました。